



我妻とくお議会レポート

No. 59

我妻徳雄事務所

米沢市大字口田沢1308-2

TEL. FAX 0238-31-2212

メール waga1308@ms3.omn.ne.jp

ゆきしろ

9月議会

予算編成過程の公表などを一般質問

9月定例会(議会)において、「予算編成過程の公表」「公共インフラの長寿命化」「住民参加型の公共事業の推進」の3点について一般質問し、多くの提案・提言を行いました。

「平成30年度一般会計歳入歳出決算」、天元台ロープウェイの修繕費を含む「観光施設等運営費事業費」補正予算などの議案は、すべて原案どおり可決されました。また、「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」を可決し、国に意見書を提出しました。

予算編成過程の公表を検討

「とくお」予算は、事業を実施する上で欠くことのできないものです。市政の透明性の向上と、市民の皆さんに開かれた予算編成を行うため、そして、まちづくりの参画意識を高めるためにも、各段階における予算編成過程の公表が必要ではないでしょうか。

が増加すると考えられます。現段階では、予算編成過程のすべてを公表するのは難しいと考えています。今後、重点事業のみとすると、事業を少数に絞って公表するなどの方法も含めて検討します。

「総務部長」予算編成過程の公表

は、行政と市民の双方向での対話を促し、市民の理解や協力を得るために、また、行政と市民の協働を進めるなどの効果があると考えられます。しかし、予算編成過程の公表を実施するためには、新たな多くの事務が生じ、人的コスト



住民参加型の公共事業の推進を

「とくお」本市は平成20年度より、道路の草刈りなどの簡易な公共事業を地区・地域団体へ委託する、地域との協働事業に取り組んできました。地区、地域の問題を住民が自ら考え、自ら汗を流して対応することで、その土地になじんだ地区、地域づくりが進められています。この事業の一層の拡大、推進が必要ではないでしょうか。



「建設部長」今年度は5団体が委託先となつて、道路路肩の草刈りなどの簡易な公共事業を実施しています。この事業を通して市道維持管理コストの縮減に加え、道路管理に対する地域との信頼の構築が図られています。

また地区との意見交換では「本事業を通して地域コミュニケーションを図ることができた」「作業で得た代価を運営資金として活用し、地区活性化につながっている」などの意見が出されています。本事業のPRを図り、事業の拡大ができるように努力していきます。

道路舗装の長寿命化計画の策定を

「とくお」本市の多くの市道は、高度成長時代にアスファルト舗装が施されました。年数の経過や交通量の増大、除雪や凍結防止剤の影響などで劣化が進んでいます。将来の費用及び対策状況を把握し、損傷の程度が深刻化する前に対策を講じる必要があります。そのため、将来を見据えた道路舗装の長寿命化計画が必要ではないでしょうか。

「建設部長」道路舗装の補修では劣化が進行する前に、計



画的に補修を行うことで、コスト削減が図られます。計画の必要性を認識しています。効率的、効果的な対策を行い、長期的なコスト削減を図るため、本市の実態に即した道路舗装長寿命化計画の策定を検討していきます。

産業建設常任委員会視察

産業建設常任委員会は、10月7、8日の日程で、観光事業などの先進事例を視察してきました。



◆静岡県／熱海市
「熱海市リノベーションまちづくり構想」

◆埼玉県／秩父市
「秩父観光連携推進の取組み」
定住自立圏／日本版地域連携

◆埼玉県／川越市
「リノベーションによる空き店舗等再生事業」

「学校司書」を考える

我妻とくお 6月議会一般質問から

学校教育において欠くことのできない基礎的な設備である学校図書館の充実、新しい時代を生き抜く子ども達の力をどう育むかの重要な役割を担っています。学校図書館に専門性を持った学校司書を配置することは、一人ひとりの子どもの豊かな学びと自由な読書の支援、さらに教師の教材研究や、創意ある授業にも大きな役割を果たします。学校司書は、2015年4月から配置が努力義務化されました。そして、国は学校司書配置費として、小中学校等の概ね1.5校に、1名程度を配置できる額

学校図書館に学校司書の配置を！

を交付税措置（補助）しています。学校司書が配置された学校では、読書量が大幅に向上するなど、プラスの効果が見われています。米沢市は学校司書の役割の重要性を認識しつつも、小中学校とも全く配置されていません。全国的には6割の学校に配置されています。本と親しんで本を楽しむ読書を身に付けることができ、それが大人になってからの読書にもつながります。児童生徒の豊かな学びのために学校司書の配置が必要です。



一般質問の様子は米沢市議会のホームページから映像で見ることができます

どうだべなあ

我妻とくおのホームページ

<http://www3.omn.ne.jp/~waga1308/>

毎日更新中！

議員活動を全て公開

●..... どうだべなあ●
▼9月の台風15号に次いで今月も台風19号により広範囲で甚大な被害が発生した。山形県内でも河川の溢水や、強風による住宅被害、農作物の被害、さらには、人的な被害も発生している▼温暖化による気候変動の影響か、近年は「過去最大・最高・最低」や「観測史上初」などという言葉が、多く聞かれるようになった。自然災害は激甚化し「想定外」や、「経験のない」といった災害もたびたび起こるようになった▼こうした自然災害に対して市民の生活を守るためにも、防災強度の強化のみならず、防災・減災の考え方や地域防災や被災後の避難について、さらには私たちの生活のあり方まで、いま一度見直さなければいけない。（雅）